

陳情資料

令和元年 11月 14日

(学校運営部)

(1) 新田学園児童・生徒数増加に伴う対応策の検討経過と課題について

(対象となる陳情)

- 1 受理番号 19 新田地区の学校計画見直しを求める陳情
- 2 受理番号 20 小中一貫校新田学園の教育環境改善のために学校用地拡張を求める
陳情

新田学園児童・生徒数増加に伴う対応策の検討経過と課題について

1 新校庭整備の経緯

- (1) 平成29年3月13日～平成29年5月23日
新田まちづくり連絡会学校部会（計3回開催）（別紙1、2）
バス利用を前提とした旧新田小学校跡地での校庭利用を決定
- (2) 平成29年6月15日 新田まちづくり連絡会
旧新田小学校跡地での校庭利用案を了承
- (3) 平成30年5月 設計委託契約
- (4) 平成31年3月 平成31年度予算成立
- (5) 令和元年5月30日 工事仮契約
- (6) 令和元年6月15日 保護者説明会
- (7) 令和元年6月24日 工事本契約（議決）
- (8) 令和元年7月1日 地元説明会
- (9) 令和元年7月9日 まちづくり連絡会
- (10) 令和元年7月11日 近隣工事説明会

2 新田さくら公園整備上の課題

- (1) 地域住民や公園利用者の合意が必要
- (2) 公園面積減少分を公園隣接地に代替用地を確保する必要があるため、代替用地権利者の合意が必要（公園の同等程度の機能確保）
- (3) 過去2回変更している経緯を踏まえて、更なる変更の合理的な理由
- (4) 住宅市街地整備総合支援事業（国交省）の変更
- (5) 国庫補助金約20億円、都市計画交付金約10億円、起債残高約6,300万円の返還
- (6) 公園内の特別区道の廃止

3 公園整備完了までに必要な年数

- (1) 事前調整（東京都、地元）と都市計画手続き（都市計画審議会）で最低5年
- (2) 事業認可取得後、代替用地買収で10年以上（移転補償等で120億円）
- (3) スーパー堤防事業による盛土と圧密沈下で2～3年（別紙3）
- (4) 公園整備で2年

担当課

学校運営部 学校施設課
都市建設部 都市計画課
市街地整備室 まちづくり課
みどりと公園推進室 みどり推進課

別紙1

新田学園校庭整備計画(案)比較表

	A	B	C	D	E	F	G
位置	新田さくら公園 現状のまま	新田さくら公園 公園4900㎡編入 フットサル、ビオトープ編入	河川敷グランド 環七付近	河川敷グランド わくわく水辺広場	新田二丁目住宅跡地 二丁目区営住宅	新田三丁目住宅跡地 三丁目区営住宅	旧新田小跡地 旧新田小
学園からの距離	第一に隣接 第二から250m	第一に隣接 第二から250m	第一から950m 第二から700m	第一から1,100m 第二から1,200m 歩行コースによる	第一から600m 第二から350m	第一から380m 第二から130m	第一から700m 第二から450m
歩行時間	0～10分	0～10分	20～25分	30～35分	10～15分	5～10分	15～20分
利用面積	公園一部占用	現状+4,900㎡ 第一グランド有効4,500㎡	河川敷一部占用 (約17,000㎡)	河川敷一部占用 (約50,000㎡の一部)	約4,900㎡	約3,000㎡	約6,600㎡
土地所有者	足立区	足立区	国	国	足立区	足立区	足立区
整備の有無	芝生のメンテ必要	グランド整地 既存校庭レベルに合わせ 改修 防球ネットなどの整備	河川敷メンテ必要 グランド整地	河川敷メンテ必要 グランド整地	トイレ附属屋 人口芝化 防球ネット他	トイレ附属屋 人口芝化 防球ネット他	トイレ附属屋 人口芝化 防球ネット他
整備費用	2百万/年 (メンテ費用)	約21億 (補助金の返還含む)	1億(メンテ費用含む)	1億(メンテ費用含む)	約7億	約4.5億	7.5億
整備期間	無し	地盤圧密沈下確認で2年 工事1年	無し	無し	1～2年	1～2年	1～2年
利用開始	占用許可後	8～10年後	占用許可後	占用許可後	最短4年後	最短4年後	最短2年後
メリット	移動時間無し	移動時間無し	運動場として機能有 経済的	運動場として機能有 経済的	運動場としての大きさ良 避難所としても可	移動時間少ない 避難所としても可	運動場としての大きさ良 避難所としても可
デメリット	公園利用者とのトラブル 公園のメンテナンス 近隣合意	事前調整(2年) 都市計画変更(3年) 国庫補助金の返還 公園の代替地確保 盛土の圧密沈下確認 大臣承認変更	移動に時間がかかる 防球ネットなどの設置が 難しいため球技に制限 がかかる	移動に時間がかかる 防球ネットなどの設置が 難しいため球技に制限 がかかる	移動に時間がかかる 区営住宅立退き長期化 児童の安全対策	運動場としては若干小さい 区営住宅立退き長期化 児童の安全対策	移動に時間がかかる バスでは環七へ左折して 通行できない

※整備費用、整備期間は概算

新田地区全体見取図 縮尺 1/4,000

鹿浜一丁目

別紙2

旧新田中学校

G:旧新田小学校
 面積:約6,600m²
 【第一校舎】【第二校舎】
 距離:700m 450m
 時間:徒歩20分 徒歩15分

C:河川敷グランド(環七付近)
 面積:約17,000m²
 【第一校舎】【第二校舎】
 距離:950m 700m
 時間:徒歩25分 徒歩20分

E:二丁目区営住宅
 面積:約4,900m²
 【第一校舎】【第二校舎】
 距離:600m 350m
 時間:徒歩15分 徒歩10分

新田学園 第2校舎

D:河川敷グランド(わくわく水辺広場)
 面積:約50,000m²の一部
 【第一校舎】【第二校舎】
 距離:1,100m 1,200m
 時間:徒歩30分 徒歩35分

F:三丁目区営住宅
 面積:約3,000m²
 【第一校舎】【第二校舎】
 距離:380m 130m
 時間:徒歩10分 徒歩5分

新田三丁目

A・B:新田さくら公園
 面積:約4,900m²(フットサル、ピッチ編入部)
 【第一校舎】【第二校舎】
 距離:隣接 250m
 時間:徒歩0分 徒歩10分

足立区立
新田さくら公園

新田学園 第1校舎

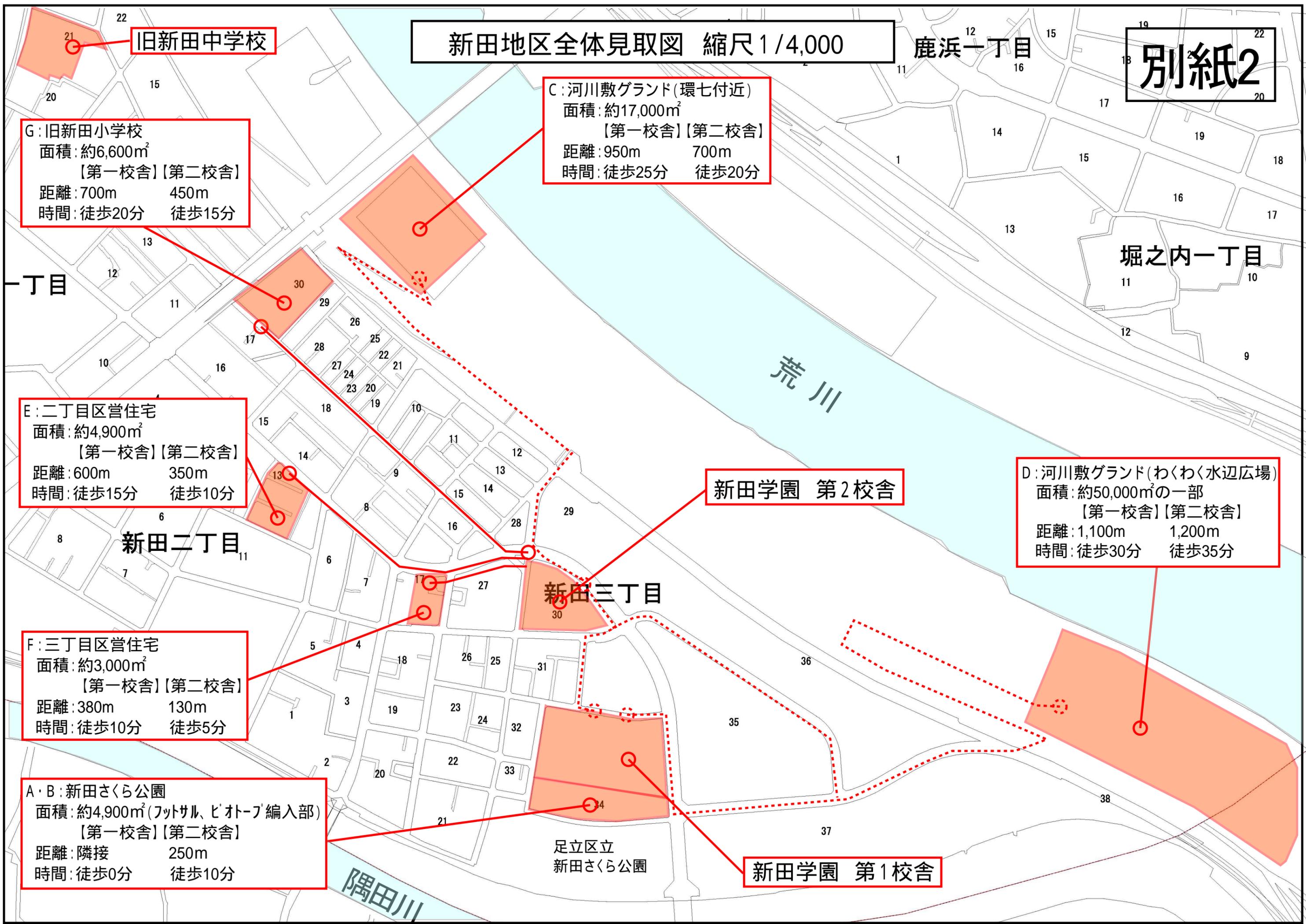
一丁目

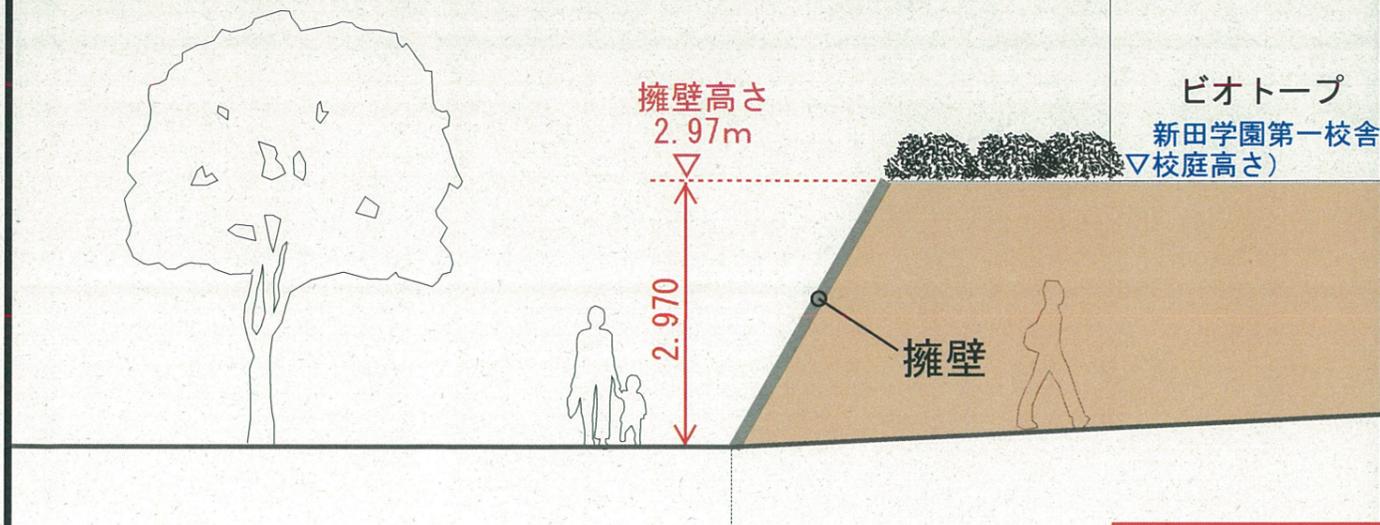
堀之内一丁目

新田二丁目

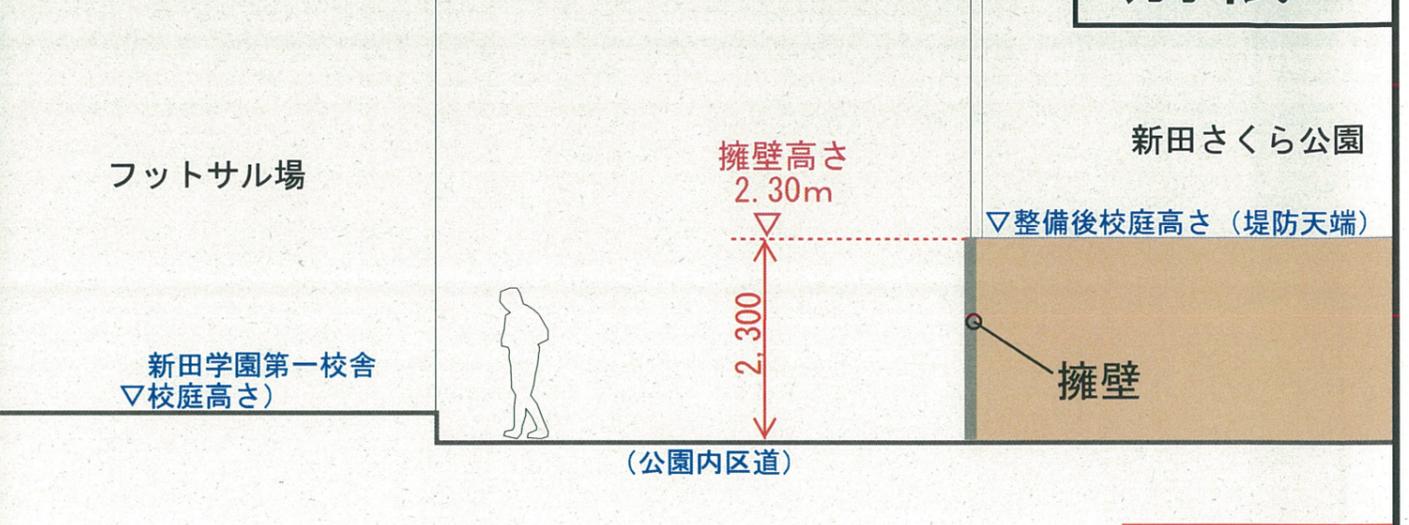
隅田川

荒川





詳細図 A



詳細図 B

